

# 新十津川町立新十津川小学校

## 【総合的な学習の時間、社会】

### ■ 地域住民・関係機関の協力による農業体験活動

★活動に関連する目指す子ども像



「課題を見つけ、解決への見通しをもち、手順や方法を考える」  
「学んだことや発見したことを工夫して表現する」

#### □ 活動の概要



総合的な学習の時間を通して、基幹産業である農業を中心に、児童一人一人が課題を見出すとともに、学びを深めることをねらいとして、地域の様々な人々との関わりや地域の施設を積極的に活用した活動を行っています。

#### □ 活動の具体

- ・地元農家、新十津川町役場、「水土里ネット」、「ライオンズクラブ」及び新十津川農業高校の協力で、「田植え」「観察」「稲刈り」「講話・農業機械体験(スマート農業)」「収穫祭」など、様々な体験活動を行い、稲作や農業、地域との結び付きを学習しています。
- ・「収穫祭」では、児童が企画・運営・調理等を行い、お世話になった方々に感謝を伝える活動を行っています。

#### □ 教育課程上の工夫

- ・学びの充実がより一層図られるよう、第5学年の社会科「我が国の農業や水産業における食料生産に関する学習」と総合的な学習の時間における地域学習等との関連を図った指導計画を立てています。
- ・全学年において町と連携した様々な活動を計画し、継続的に取り組むことができるよう、年間指導計画に地域や関係機関との連携を位置付けています。